

【重点審議事項の論点整理について（琵琶湖環境部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
琵琶湖をとりまく環境および生物多様性の保全について	<p>○令和3年5月19日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度中に策定、変更が予定されている計画等について ・第72回全国植樹祭の開催準備状況について 	<p>全国植樹祭について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開催地を含めて一部で盛り上がるのではなく、19市町の住民が滋賀県で全国植樹祭をやっているという思いを共有できるようにしていただきたい。 ・CO₂の吸収源としての森林の役割をもっと明確に打ち出していきたい。 	令和4年3月「第8期琵琶湖に係る湖沼水質保全計画」策定
	<p>○令和3年6月10日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「びわ湖の日」40周年の取組およびマザーレイクゴールズについて 	<p>びわ湖の日の取組について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全国的にはびわ湖の日の認知度が低いので、滋賀県にきた県外の方にもびわ湖の日を知ってもらえるよう、例えば道路看板を活用するPRなどについて検討いただきたい。 ・琵琶湖環境部だけで取組を考えるのではなく、他部局や民間も巻き込み、県民全体を盛り上げる視点を持っていただきたい。 	
	<p>○令和3年7月12日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第90号 令和3年度滋賀県一般会計補正予算(第3号)について ・報第7号 一般社団法人滋賀県造林公社の第3期中期経営改善計画について ・水草・オオバナミズキンバイ等の状況について ・ヨシ群落保全基本計画の改定について ・「淀川水系における水資源開発基本計画」(淀川フルプラン)の全部変更について ・一般所管事項について 	<p>水草の除去について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小型の水陸両用水草刈取船の有用性を確認するだけでなく、来年度には導入できるように検討いただきたい。また、水の中にあるというのは一緒なので、水草の種類によって縦割りにならないよう、所管にとらわれず内湖を含めた琵琶湖の環境を保全する立場で進めていただきたい。 	
	<p>○令和3年8月23日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人滋賀県造林公社の経営改善の取組等について ・林地開発許可における現地調査の状況について 	<p>琵琶湖に係る湖沼水質保全計画について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内湖を守るという意味として、あえて法律に基づくこの計画に内湖の水質について位置づけることを検討いただきたい。 ・琵琶湖の東側と西側では形状や人口も違うので、南湖、北湖だけではなく、東側、西側という指標も持つべきではないか。また、赤野井湾についても、定性的な目標よりも科学的な根拠がある定量的な目標を持つべきではないか。 	
		<p>「やまの健康」について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル地域間をチェーン化、ネットワーク化し、市町や企業が集まるような基地とする取組が大切である。 ・滋賀県の山岳域を活性化して、県外の人を呼び込むという考えが必要であり、そのためには安全な登山道の整備などが必要である。 	

【重点審議事項の論点整理について（琵琶湖環境部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
		<p>林地開発について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林法に違反する行為を行う事業者に対してはスピード感をもって行政指導を行い、違反行為を是正させるとともに、指導に従わない事業者には厳正に対処していただきたい。 ・ 1万平方メートル未満の開発についても、各市町と情報を共有して、安全性の確保に努めていただきたい。 ・ 国道161号西大津バイパス沿いで、盛り土が原因の可能性のある土砂崩れが発生したが、このような場所がどれだけあるのかを改めて基礎自治体や国と一緒に話をしていくべきである。 ・ 熱海の盛り土について産業廃棄物が埋められていたとの報道もあることからそういったことにも対応できる指導体制を構築していただきたい。 ・ 行政が24時間監視するのは難しいので、住民の力を借りる監視体制について庁内で議論いただきたい。 	

【重点審議事項の論点整理について（琵琶湖環境部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>環境負荷の少ない循環共生社会の実現について</p>	<p>○令和3年5月19日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度中に策定、変更が予定されている計画等について 第72回全国植樹祭の開催準備状況について 	<p>滋賀県環境事業公社について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 埋立終了にあたり、今後の体制等課題について、できるだけ早く方向性を示して、適切にすすめていただきたい。 評議員や理事の内訳を見ると行政経験者でほぼ100%構成されているが、令和の時代には公社なども民間の目の必要性を考えていくべきである。 埋め立てを終了した後も長期間にわたり施設管理や環境の監視が必要であるため、十分検討して進めていただきたい。 	<p>令和3年12月 「ヨシ群落保全基本計画」改定</p> <p>令和3年7月 「第五次滋賀県廃棄物処理計画」策定</p>
	<p>○令和3年7月12日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 公益法人等の経営状況説明書について（公益財団法人滋賀県環境事業公社） 出資法人経営評価の結果について（公益財団法人滋賀県環境事業公社） 水草・オオバナミズキンバイ等の状況について ヨシ群落保全基本計画の改定について 第五次滋賀県廃棄物処理計画（案）に対して提出された意見・情報とそれらに対する滋賀県の考え方について 	<p>クリーンセンター滋賀の管理運営に係る基本方針について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 基本方針に他人ごとのように読める記載があるので、もう少し責任感を持った記載にしていきたい。 地元と市の思いがしっかり反映されている基本方針としていただきたい。 	
	<p>○令和3年10月1日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> クリーンセンター滋賀の管理運営に係る基本方針（案）について 	<p>水草の活用について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 水草を堆肥化する事業について、周辺住民から臭気などの苦情がないように十分に監視して対応いただきたい。 	
	<p>○令和3年11月10日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 湖南中部浄化センター下水污泥燃料化事業の実施について 「滋賀県ヨシ群落保全基本計画（案）」に対して提出された意見・情報とそれらに対する県の考え方について 	<p>ヨシ群落保全基本計画について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自然素材としてのヨシの活用を事業化も含めて模索していただきたい。 	
	<p>○令和3年11月10日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 湖南中部浄化センター下水污泥燃料化事業の実施について 「滋賀県ヨシ群落保全基本計画（案）」に対して提出された意見・情報とそれらに対する県の考え方について 	<p>第五次滋賀県廃棄物処理計画について</p>	<ul style="list-style-type: none"> SDGsについての記載はあるが、これは滋賀県の計画であるので、MLGsについても記載すべきである。 旧RDエンジニアリング社最終処分場跡地の今後の利活用について記載いただきたい。 	
	<p>○令和3年12月14日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 議第171号 指定管理者の指定につき議決を求めることについて（矢橋帰帆島公園および苗鹿公園） 	<p>湖南中部浄化センター下水污泥燃料化事業について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 事業名が突然変わったので、事業内容が変わったと誤解を受ける可能性がある。周辺住民にしっかりと説明すべきである。 	

【重点審議事項の論点整理について（琵琶湖環境部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備 考
<p>農林水産業を支える多様な人づくりについて</p>	<p>●令和3年7月28日 県内行政調査 滋賀県森林組合および滋賀もりづくりアカデミー卒業生の方々ととの県民参画委員会（大津市） ・次代の森林・林業を支える人づくりについて</p> <p>○令和3年10月1日 常任委員会 ・報第17号 一般社団法人滋賀県造林公社の令和2年度中期経営改善計画に関する経営評価結果について ・公益法人等の経営状況説明書について（一般社団法人滋賀県造林公社） ・出資法人経営評価の結果について（一般社団法人滋賀県造林公社）</p>	<p>林業に関する人づくりについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・木育も含めた山を守る取組について、若い方がやっていけるように利益が出てもうかるようにしなければならない。 ・木材利用の促進には、建築も理解し、林業も理解している人材が必要であるため、そういった人材を育てる取組をしていただきたい。 	

【重点審議事項の論点整理について（琵琶湖環境部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>新しい販路開拓などによる力強い農林水産業の確立について</p>	<p>○令和3年7月12日 常任委員会 ・森林組合の経営改善に向けた取組について</p> <p>●令和3年7月28日 常任委員会 滋賀県森林組合および滋賀もりづくりアカデミー卒業生の方々との県民参画委員会（大津市） ・次代の森林・林業を支える人づくりについて 甲賀市甲賀町内林業現場（甲賀市） ・ドローンを活用した森林資源調査について</p> <p>○令和3年10月1日 常任委員会 ・報第17号 一般社団法人滋賀県造林公社の令和2年度中期経営改善計画に関する経営評価結果について ・公益法人等の経営状況説明書について（一般社団法人滋賀県造林公社） ・出資法人経営評価の結果について（一般社団法人滋賀県造林公社）</p>	<p>森林組合について</p> <p>境界の明確化について</p>	<p>・森林組合の合併については、短い時間で一部の関係者だけで物事を進めず、丁寧に進めていただきたい。</p> <p>・森林組合が合併して1つになるかどうかは、事情も異なるため、各森林組合が組合員と議論を積み上げて自主的に判断されるべきである。</p> <p>・森林組合などが境界の明確化について努力するときに、県も協力するという考えを持っていただきたい。</p>	

【重点審議事項の論点整理について（農政水産部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>環境負荷の少ない循環共生社会の実現について</p>	<p>○令和3年10月4日 常任委員会 ・（仮称）CO₂ネットゼロ実現と気候変動への適応 ～みらいを創る しがの農林水産業気候変動対策実行計画～ の策定について</p> <p>○令和3年12月15日 常任委員会 ・（仮称）CO₂ネットゼロ実現と気候変動への適応 ～みらいを創る しがの農林水産業気候変動対策実行計画～ の策定について</p>	<p>CO₂ネットゼロ実現と気候変動への適応 ～みらいを創る しがの農林水産業気候変動対策実行計画～ について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・CO₂ネットゼロに関する条例の内容と整合する計画を策定していただきたい。 ・気候変動に適応できるように品種改良を行っていく必要がある。 ・中山間地域の農業は、国土保全の役割を担っており、荒れてしまったら大変なことになるので、取組の困難な中山間地域の農業に目配りをしていただくとともに、県からCO₂ネットゼロを実現するための情報を提供するようにしていただきたい。 ・CO₂削減には地産地消を進める必要があるため、消費者にも地産地消を理解していただける取組が必要である。 	<p>令和4年3月 「CO₂ネットゼロ実現と気候変動への適応 ～みらいを創る しがの農林水産業気候変動対策実行計画～」策定</p>

【重点審議事項の論点整理について（農政水産部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>農林水産業を支える多様な人づくりについて</p>	<p>○令和3年5月19日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度中に策定、変更が予定されている計画等について ・「滋賀県農業・水産業基本計画（原案）」に対して提出された意見・情報とそれらに対する滋賀県の考え方について <p>○令和3年7月9日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報第4号 滋賀県農業・水産業基本計画の策定状況について ・公益法人等の経営状況説明書について（公益財団法人滋賀県農林漁業担い手育成基金） ・出資法人経営評価の結果について（公益財団法人滋賀県農林漁業担い手育成基金） ・「地域農業戦略指針」の改定案について ・滋賀県酪農・肉用牛生産近代化計画の改定原案について 	<p>農業に関する人づくりについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農業学校について、教育委員会と連携し、新規就農につながるよう進路に関する支援やGAP等の取得について指導や協力いただきたい。また、施設が老朽化していることから、教育委員会と連携し、改善のため努力していただきたい。 ・農林漁業担い手育成基金について、現在の現場の実情などに合わせて、担い手の対象をもう少し幅広くするなど、滋賀県全体としてよりよい担い手を育てられるような活用を検討いただきたい。 ・農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針について、経営類型ごとにどういう経営が目指せるのかを、所得も含めてもう少し具体的に示すべきである。 	
	<p>○令和3年10月4日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業経営基盤の強化の促進に関する基本方針（案）について <p>●令和3年11月10日 県内行政調査 志賀町漁業協同組合の方々との県民参画委員会（大津市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手育成と今後の漁業について <p>○令和3年12月15日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県内水面漁業振興計画（案）について ・滋賀県淡水真珠振興計画（案）について ・一般所管事項について 	<p>畜産業に関する人づくりについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産業は地域の理解がないとできないので、先代が築いた人脈を次の世代に継承できるような長期的視野が必要である。 ・県で働いている獣医師について、給与体系を改善しないと人材が集まらなると聞いている。農政水産部の現場からも声を上げていただきたい。 	
		<p>水産業に関する人づくりについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・志賀町漁業協同組合について、担い手が地元に着しているのは、受け入れ体制ができてからである。こういった体制で今後も研修にも取り組んでいただきたい。 ・漁業を取り巻く環境は厳しいので、従事者の福利厚生や日々の病気に備える保険、収入保障などの制度が必要である。 ・もうかる漁業を目指すに当たり、漁業者の就労時間などの数字を把握するべきである。 	

【重点審議事項の論点整理について（農政水産部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備 考
		女性の参画について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業に対してオーガニックを中心に女性の関心や参入などの機運があるので、うまくマッチングして農業の魅力を伝えるなど後継者不足への対応を工夫いただきたい。 ・ 滋賀県男女共同参画計画の改定が予定されており、その中に女性農業者という言葉が使われているので、地域農業戦略指針にもそういった視点が必要である。 	

【重点審議事項の論点整理について（農政水産部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>新しい販路開拓などによる力強い農林水産業の確立について</p>	<p>○令和3年5月19日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度中に策定、変更が予定されている計画等について ・「滋賀県農業・水産業基本計画（原案）」に対して提出された意見・情報とそれらに対する滋賀県の考え方について ・水産動物の種苗の生産及び放流並びに水産動物の育成に関する基本計画（第8次栽培漁業基本計画）の策定について 	<p>滋賀県農業・水産業基本計画について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の多面的機能について、一般県民にはなかなか御理解いただけない部分もあるので、しっかりと啓発などをしていただきたい。 ・環境こだわり農業は、滋賀県から国の制度を変えてきたという実績があるので、滋賀県として国に農業政策の提言ができるようにしっかり計画の成果指標等を検証していただきたい。 	<p>令和3年10月 「滋賀県農業・水産業基本計画」策定</p>
	<p>○令和3年7月9日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益法人等の経営状況説明書について（一般社団法人滋賀県畜産振興協会） ・出資法人経営評価の結果について（一般社団法人滋賀県畜産振興協会） ・公益法人等の経営状況説明書について（公益財団法人滋賀食肉公社および株式会社滋賀食肉市場） ・出資法人経営評価の結果について（公益財団法人滋賀食肉公社および株式会社滋賀食肉市場） ・滋賀県酪農・肉用牛生産近代化計画の改定原案について ・滋賀県淡水真珠振興計画の改定原案について <p>○令和3年10月4日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第144号 滋賀県農業・水産業基本計画の策定につき議決を求めることについて ・（仮称）「近江牛」ブランド振興基本方針（骨子案）について <p>○令和3年10月8日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第158号 令和3年度滋賀県一般会計補正予算（第11号）について 	<p>「近江牛」ブランド振興基本方針について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・GI制度を活用してしっかりPRしていただきたい。 ・近江牛ブランドを守るためには、食肉センターにある程度の公的資金を投入することは必要である ・畜産クラスター事業で牛の増頭をするのなら、堆肥利用を進めていく必要があり、また飼料用米などの餌の量も必要になる。そういった循環がスムーズになるよう取り組んでいただきたい。 ・今からしっかり戦略を考えて、来年度以降、感染症の状況にかかわらず、海外や全国に向けて近江牛をアピールしていただきたい。 ・インターネット調査により近江牛の満足度等の状況は良い結果が出ているが、調査内容をさらに分析して今後の取組に生かしていただきたい。 ・頑張って滋賀県の名前を売り、近江牛を売らなければならないという気持ちに県民がなるような基本方針にしていきたい。 ・優先的に選ばれるだけではなく、今までよりも高い値段で販売できるようなブランド構築をしていただきたい。 ・食肉センターの将来のあり方について、近江牛ブランドを守るためにもこの施設はどうしても要するところから議論をスタートしていただきたい。 	<p>令和3年12月 「『近江牛』ブランド振興基本方針」策定</p>

【重点審議事項の論点整理について（農政水産部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
	<p>○令和3年11月10日 常任委員会 ・本県における豚熱の防疫対応について</p> <p>●令和3年11月10日 県内行政調査 志賀町漁業協同組合の方々との県民参画委員会（大津市） ・担い手育成と今後の漁業について</p> <p>○令和3年12月15日 常任委員会 ・イチゴ新品種の名称決定について ・「近江牛」ブランド振興基本方針（案）について ・滋賀食肉センターの課題と将来のあり方検討について ・滋賀県淡水真珠振興計画（案）について</p>	<p>第8次栽培漁業基本計画について</p> <p>滋賀県淡水真珠振興計画について</p> <p>豚熱の防疫対応について</p> <p>琵琶湖漁業について</p> <p>イチゴ新品種について</p>	<p>・もうかる漁業を実現することを念頭に置いて、漁業協同組合などから意見を聞き、計画の目標を設定していただきたい。</p> <p>・新規参入を考えるには難しい事業であるので、既存の事業者と協力していく計画にしていきたい。</p> <p>・今後に備えてマニュアルの整備を行うとともに、防疫という特異な作業であるため、作業に従事する職員等に対する作業割り当ての配慮や、作業後の心のケアについて、適切に行っていただきたい。</p> <p>・漁業からの視点も持って水質問題を解決していくべきであり、琵琶湖漁業をどうするかという課題を解決する全体像を練る対応が必要である。</p> <p>・琵琶湖漁業は滋賀県の財産であるので、国の取組にプラスして滋賀県独自の応援策を考えるべきである。</p> <p>・名前のPRとともに販売戦略にもしっかりと取り組み、農家に利益を還元していただきたい。</p> <p>・生産量のシェアなど、全国における滋賀県の立ち位置をしっかりと確認して今後の取組を決めていただきたい。</p>	<p>令和4年3月 「第8次栽培漁業基本計画」策定 「滋賀県淡水真珠振興計画」改定</p>